



困難こそ発展の好機…ピンチをチャンスに

教頭 阿部康夫

本来であれば、この巻頭言は第75回体育大会を終え、生徒たちへのねぎらいや保護者の皆さんへ御礼を書くはずでした。しかし、昨年とは異なる新型コロナウイルスのデルタ株の猛威により延期を余儀なくされ、さらに観客を制限して縮小せざるを得ない状況となり、本当に残念です。特に3年生の生徒や保護者の皆さんは、最後の体育祭だったので、落胆とやるせない思いでいっぱいだと思います。

また、夏休みの出校日と2学期の始業式は午前と午後の分散登校となり、1学期の終業式以来、全校生徒が一堂に会することができなくなってしまいました。さらに9月いっぱい、時差登校や分散授業が継続、活動も制限されるなど、いつもと違う学校生活に生徒たちも戸惑い、不満やストレスが溜まってきていると思います。

しかしながら、2学期が始まって約3週間の生徒のみなさんの様子を見てみると、この現実をしっかりと受け止め、今できることを前向きに一生懸命頑張っているようで、本当に頭が下がります。

パナソニックの創業者の松下幸之助氏は、約60年前の不況の時に社員たちへ「悪い年というものは、われわれにものを考えさせる年である。また、平生（へいぜい）考えられなかったことを考えることができる年である。非常に悪い年は、同時に心の改革が行われ、それが将来の発展の基礎になる。悪い年は必ずしも悲観する年ではない。新たに出発するところのめでたい年である。むしろこういふときにこそ、すべてにおいて、ものの考え方を変えて、いままで考えつかなかったものも、考えつくことができる」と語ったそうです。60年前の言葉ですが、コロナ禍の現在にも当てはめると、日常と違うことに不満を並べるのではなく、発想の転換をして、生活をよりよくしていこうということだともとれる言葉だと思います。

私たちはついつい不自由だと不満を口にしてしまいます。しかし、今、この時も医療従事者のみなさんがコロナウイルスと戦っていることを忘れてはなりません。また、多くの人々が早く以前の日常に戻るよう奮闘しています。本校の生徒たちには、このような方々へ感謝の心を持ち、このコロナ禍を前向きに考え、「チーム清水中」で乗り越えていってほしいと思います。きっと、このコロナ禍が過ぎたら、一まわりも二まわりも成長した清水中生になっていることが目に浮かびます。

学校の最新情報は本校ホームページの「学校ブログ」で！
右のバーコードか、[鹿児島 清水中](https://www.keinet.com/shimizuc/)で検索してください。
<https://www.keinet.com/shimizuc/>



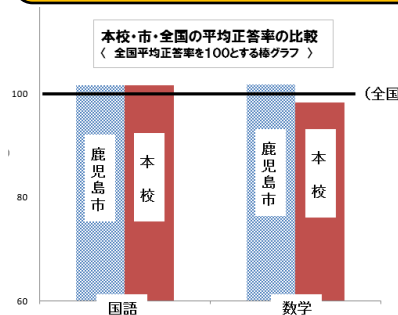
日	曜	10月 健康強調月間	SC 来校日
4	月	体育大会前日練習(①②3年,③④1年,⑤⑥2年) 大龍小学校運動会	
5	火	第75回体育大会(①②1年,③④2年,⑤⑥3年)	中島(終日)
9	土	土曜授業 1年磯海岸清掃, 3年性教育 英検	
11	月	生徒会立会演説会・選挙	
12	火	3年実力テスト SC来校日 PTA 保体部給食試	中島(AM)
13	水	SC来校日	市川(AM)
15	金	SC来校日 漢字検定	中島(終日)
19	火	ストレスマネジメント SC来校日	中島(終日)
24	日	清水小学校運動会	
26	火	SC来校日	中島(AM)
29	金	維新文化祭 学校自由参観	

カウンセリング(SC:中島先生 or 市川先生)の申し込みは、担任または教頭まで連絡をしてください。

<1・2年生中間テスト中止のお知らせ>

年度当初の計画では10月に中間テストを計画しておりましたが、9月当初に3時間授業が約2週間続いたことなどから、授業の進捗状況を勘案し、2学期の中間テストは中止にいたします。各教科による学習の定着状況の確認は単元テストなどで行っていく予定です。
以上、御理解と御協力をお願い申し上げます。

全国学力・学習状況調査の結果について 本校と市・全国の平均正答率の比較より



5月27日(木)に3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果が届きました(左図参照)。本校では今回の結果を踏まえ、以下のように指導法を改善していきます。

<国語>

話す・聞く能力、読む能力は、全国を上回りましたが、書く能力や言語についての知識・理解・技能が課題として残りました。書いたものがより適切によりわかりやすい表現になるように、粘り強く言葉に向き合う場面を授業の中で大事にして、取り組んでまいります。

<数学>

図形の条件や定理を利用した証明問題等が課題として残りました。証明を記述するだけでなく、定理・性質等を用いて言葉で説明する場面も取り入れてまいります。また、式の計算が無解答だった生徒もいるので、計算演習を繰り返し行い、定着を図ります。

<全体的に>

生徒質問紙の結果より、本校生徒は生活習慣の改善と自己肯定感の向上が必要なようです。学校でも生活習慣の改善の指導や頑張ったことやできたことへの賞賛や承認を職員が共通認識して行っていきたいと思います。御家庭でも御協力をよろしくお願ひいたします。